

Title	大阪大学 日本学報 第33号 表紙／目次
Author(s)	
Citation	日本学報. 2014, 33
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/27052
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

大阪大学

日本学報

33

March, 2014

【特集① 越境と文化】

- 越境と文化……………杉原 達 (1)
 宮城菊と鄭用錫の出会い——その経験のゆくえと基隆「水産」地域での暮らし——
 ……………富永 悠介 (7)
 重層する「外地」における姿——植民地・台湾の『陳夫人』——……………鄭 卉芸 (31)
 鉄くず・鉄くず屋をめぐるフィールド調査から——在阪「沖縄人」の戦後生活史研究に向けて——
 ……………上地 美和 (53)
 越境を叙述する文体——三報告にたいするコメントの記録として——……………廣岡 浄進 (71)
 〈帝国=家庭〉の「外」に人の暮らしを見いだすということ……………林 葉子 (79)
 越境の語りに耳を傾ける……………平 田 由美 (83)

【特集② グローバル冷戦と文化——広島／日本／東アジアから考える——】

- 趣旨説明……………宇野田 尚哉 (91)
 冷戦下の『希望』^{エスボワール}——原子力のグローバル化との対峙——……………鳥羽 耕史 (97)
 『われらの詩』と朝鮮戦争……………川口 隆行 (111)
 コメント1：『希望』^{エスボワール}『われらの詩』における原爆・広島・在日——東アジアの視点から——
 ……………徐 潤雅 (125)
 コメント2：『希望』^{エスボワール}『われらの詩』と山代巴——戦後イタリアの文化状況との比較を念頭に——
 ……………キアラ・コマストリ (133)
 討論……………(139)
 研究会参加記1：文化運動研究の視点から……………澤田 正太郎 (147)
 研究会参加記2：ジェンダー研究の視点から……………林 葉子 (151)
 研究会を終えて……………宇野田 尚哉 (153)

【論説】

- 芸能・共同体・関係性——伊勢大神楽の事例を通じて——……………黛 友明 (155)
 ベルリに重なる「復興」と「親善」——占領下沖縄人の主体性を巡る政治——
 ……………謝花 直美 (181)

【卒業論文】

- 明治前期の他者認識を巡って——U. S. グラント一行訪問に錯綜する眼差しから——
 ……………ファクンド・ガラシーノ (203)

【書評】

- 書評：北原恵編『アジアの女性身体はいかに描かれたか 視覚表象と戦争の記憶』
 ……………坂上 香 (223)
 書評：川村邦光『甲い論』……………丸山 泰明 (231)